

市民満足度調査

概要は WEB で!



【アクセス経路】
垂水市公式 WEB サイト
⇒ 市政の動き
⇒ 重要施策 ⇒ 総合計画 ⇒ 市民満足度調査

2 調査結果 ※「重要度」と「満足度」を5段階評価（重要度－満足度＝「ニーズ値」）

重要度		満足度		ニーズ値	
順位	政策名	順位	政策名	順位	政策名
1	災害後の復旧・復興対策の迅速な対応	1	健康づくりの推進と医療体制の充実	1	市内産業の振興と企業誘致の推進
2	災害に強い都市基盤の整備	2	地域防災力の向上	2	就労の促進と多様な働き方の支援
3	地域防災力の向上	3	災害後の復旧・復興対策の迅速な対応	3	交通の利便性の向上
4	介護予防、生きがいと居宅サービス	4	ごみ処理対策の推進	4	災害に強い都市基盤の整備
5	就労の促進と多様な働き方の支援	5	介護予防、生きがいと居宅サービス	5	快適な居住環境の整備
6	健康づくりの推進と医療体制の充実	6	文化財の保存・活用と芸術文化活動	6	災害後の復旧・復興対策の迅速な対応
7	ごみ処理対策の推進	7	環境美化の推進	7	地域防災力の向上
8	子育て支援と母子保健の推進	8	生活排水処理対策と水質保全の推進	8	農業の経営基盤確立による規模の拡大
9	安心して暮らせる社会の構築	9	子育て支援と母子保健の推進	9	介護予防、生きがいと居宅サービス
10	障害者等福祉の充実	10	水産業における産品の高付加価値化	10	障害者等福祉の充実

3 今後の居住志向 ※質問「今後も、垂水市に住み続けたいですか？」

評価 (5段階)	5 思う	4 どちらかといえば そう思う	3 どちらとも いえない	2 どちらかといえ ばそう思わない	1 思わない	R 5年度	
						回答数	割合
						136件	42.1%
						78件	24.2%
						72件	22.3%
						18件	5.6%
						19件	5.9%

「住み続けたいと思う」「どちらかといえばそう思う」の割合は全体の約6割を占めており、居住志向は高いといえますが、今後も住み続けたいと思わない理由として挙げられたことについては、改善に取り組んでまいります。

3 今後の居住志向
前回の調査に引き続き、「あなたは今後も、垂水市に住み続けたいと思えますか」の質問項目を設け、5段階評価とその理由を回答いただきました。
この結果、「居住志向がある」とした人が214人（66.3%）、「居住志向がない」とした人が37人（11.5%）という結果となりました。

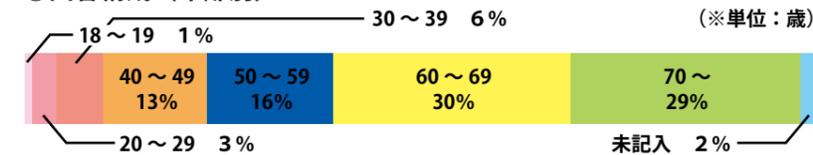
4 まちづくりの進め方
第5次垂水市総合計画実現のために掲げる「まちづくりの進め方」について、「市民と行政の協働によるまちづくり」「健全で安定した行政運営の推進」「隣接市等との広域連携の推進」の3つの項目に関する回答について検証を行いました。
結果として、ニーズ値および重要度の平均値は、「隣接市との広域連携の推進」において高い傾向にあり、市民の関心およびニーズの高さがみられます。
このことから、今後も、近隣自治体との連携推進を行うことにより、産業振興、医療・福祉対策などの広域的な相互連携が可能となり、さらなる市民生活の利便性の向上につながることを考えられます。
また、「市民と行政の協働によるまちづくり」において、自由記述に「もっと市民の声を」といった意見が多数あったことから、今後もアンケート等を通じて、市民の皆様の声に耳を傾け、住み続けたいと思うまちづくりを推進します。

5 まとめ
今後もより多くの市民ニーズを捉えるために、継続して政策に関する意識の向上に努め、調査・分析を重ねてまいります。

1 市民満足度調査

- ①調査期間 令和5年8月28日～9月11日
- ②調査対象 市内在住の18歳以上の市民
- ③対象者数 1,000人
- ④抽出方法 比例配分法
※振興会の人数、年代、性別の構成比を考慮し、無作為に抽出
- ⑤調査方法 無記名調査 ※5段階評価および自由記述で構成
- ⑥回答方法 郵送回答もしくはWeb回答
- ⑦回収率 33.1%
- ⑧回答構成（年齢別）

28の政策展開について、「重要度」と「満足度」で調査を実施



1 市民満足度調査
平成30年に策定されました第5次垂水市総合計画を基に、市民の皆様がどのように考え、何を求めているか、市民ニーズを把握するため、昨年8月下旬から9月上旬にかけて「令和5年度垂水市市民満足度調査」を実施しました。
これは、本市が進める28の政策展開とまちづくりの進め方について、「重要度」と「満足度」を調査するもので、331人の方にご回答いただきました。
調査へのご協力、誠にありがとうございました。

2 調査結果
調査の結果、重要度については、「災害後の復旧・復興対策の迅速な対応」が最も

高く、次いで「災害に強い都市基盤の整備」となりました。満足度については、「健康づくりの推進と医療体制の充実」が最も高く、次いで「地域防災力の向上」となりました。また、ニーズ値は、「市内産業の振興と企業誘致の推進」が最も高く、次いで「就労の促進と多様な働き方の支援」となりました。
結果の分析として、前回調査時に重要度およびニーズ値が最も高かった「防災力の充実」に該当する項目は、満足度が非常に高く、各施策の成果がみられます。また、前回同様に、「医療体制の充実」に該当する項目の満足度が非常に高く、平成29年度から始まった「たるみず元気づけプロジェクト」が引き続き市民の皆様にも効果を実感していただけていることが考えられます。

災害後の復旧・復興対策の迅速な対応 健康づくりの推進と医療体制の充実

令和5年度垂水市市民満足度調査